## 令和6年度(2024) 共同利用研究。研究成果報告書

研究課題名 和文:高所における大気中形態別水銀の変動及び湿性沈着に関する

モニタリング調査

英文: Atmospheric mercury speciation dynamics and

mercury wet deposition monitoring at the high-altitude

研究代表者 環境省 大臣官房環境保健部 化学物質安全課 水銀・化学物質国際室

係員 岡野秀亮

参加研究者 環境省大臣官房環境保健部 化学物質安全課 水銀・化学物質国際室

室長 高木恒輝

環境省大臣官房環境保健部 化学物質安全課 水銀・化学物質国際室

室長補佐 黒田一樹

国立研究開発法人 国立環境研究所 企画部

フェロー 鈴木規之

## 研究成果概要

**目的**: グローバルな水銀の移動プロセスは、"水銀に関する水俣条約"の有効性を評価する際に重要となる。水銀の移動プロセスの一つとして、地上から放出された金属水銀が上空で酸化され、水溶性のある酸化態水銀となって降水に取り込まれ、再び地上に湿性沈着することが知られている。また、この水銀の酸化反応は、高所で多く起きていると考えられることから、標高 2,500m 以上の地点における大気中形態別水銀濃度を降水中水銀濃度と併せて把握し、標高の低い地点における大気中形態別水銀の濃度や降水中水銀の濃度と比較することにより、高度の違いによる大気中形態別水銀の動態を明らかにすることが期待される。

これまで 2021 年度及び 2022 年度と観測し、標高の低い地点ではみられない酸化態水銀 濃度の上昇を確認することができたため、今年度も観測を継続し、長期間のデータを蓄積することを目的とした。

観測期間:2024年7月5日~9月24日の82日間

**観測項目及び設置機材**:観測項目及び設置した機材一覧を表-1 に、設置状況を図-1 にそれぞれ示す。

表-1. 観測項目及び設置機材一覧

No.	観測項目	設置器材
1	大気中形態別水銀	大気中形態別水銀連続測定装置
2	降水中水銀	降水サンプラー
3	大気中一酸化炭素	大気中一酸化炭素測定装置
4	大気中オゾン	大気中オゾン測定装置
(5)	雨量	雨量計
6	日射量	日射計
7	日照時間	日照計
8	風向風速	風向風速計
9	温度·相対湿度	温湿度計

図-1 設置状況

※③大気中一酸化炭素測定装置及び④大気中 オゾン測定装置は採取口のみ屋外に設置した。 水銀の観測結果:大気中形態別水銀を観測した結果、金属水銀濃度の平均値は  $2.3 \text{ ng/m}^3$  となった。また、測定値の 1 時間値は最大で  $6.7 \text{ ng/m}^3$  であった。酸化態水銀濃度の平均値は  $0.010 \text{ ng/m}^3$  であり、測定値の最大値は  $0.118 \text{ ng/m}^3$  であった。粒子状水銀の月平均値は  $0.005 \text{ ng/m}^3$  であり、測定値の最大値は  $0.062 \text{ ng/m}^3$  であった。形態別水銀のほとんどが金属水銀によって占められており、合計値と金属水銀の濃度はほぼ等しかった。形態別水銀の割合は、平均で酸化態水銀が 0.4%、粒子状水銀 0.2%であり、99.4%を金属水銀が占めていた。酸化態水銀の比率は特段高くなかったが、地上の観測点 $^{*1}$  の平均値  $0.001\sim0.003 \text{ ng/m}^3$  (平成 26年度 $\sim$ 令和 5年度までの平均)と比較するとやや高い値となっていた。

降水を観測した結果、降水中水銀濃度は  $3.1\sim19.6$  ng/L の範囲にあり、平均値は 8.5 ng/L であった。また、水銀の湿性沈着量の期間平均値は 885 ng/m²/週、最大値は 2,729 ng/m²/週、湿性沈着量の期間合計は 10.6  $\mu$ g/m² であった。なお、降水量の最大値は 345 mm/週であった。乗鞍岳における降水中の水銀濃度は地上の観測点 $^{*1}$  と比較して 2 倍ほど高く、降水量も地上観測点の 2 倍~4 倍あることから、湿性沈着量としても 4 倍~6 倍であった。

観測期間内における大気中形態別水銀の観測結果を図-2 に、降水の採取量と水銀濃度を図-3 に、水銀の湿性沈着量を図-4 にそれぞれ示す。

※1:環境省、令和5年度 大気中水銀バックグラウンド濃度等のモニタリング調査結果について (https://www.env.go.jp/press/press 03651.html)

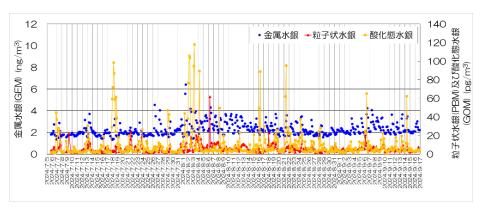


図-2 大気中形態別水銀の観測結果

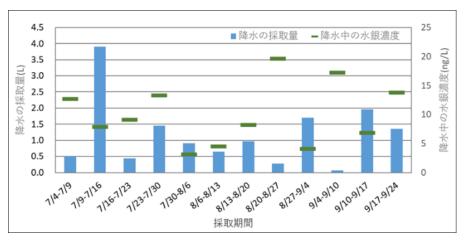
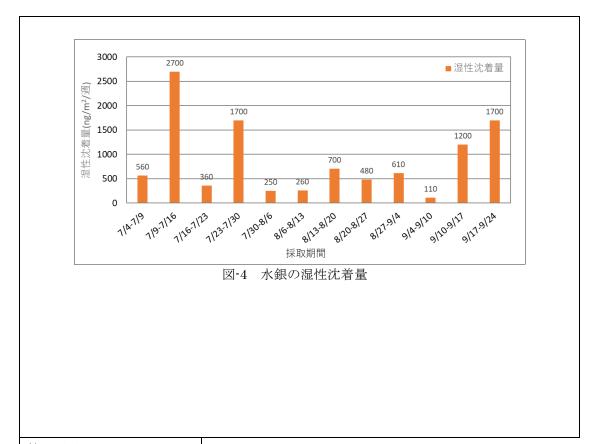


図-3 降水の採取量と水銀濃度



整理番号 D05